



未知なる世界へ！

南中
図書館だより
9月号

「時は、大海賊時代…」といえば、アニメONE PIECEのはじまりの言葉として有名ですね。現在、映画「ONE PIECE FILM RED」が公開中です。図書館に来る生徒のみなさんからも、「何度も観にいった!」という声を聞きます。大人気ですね。南中図書館には、9月の新刊として、「映画ノベライズ」が入っていますよ。読んでみたい人は、予約を入れて下さいね。



『映画ノベライズ
ONE PIECE FILM RED』

『ヒラメキ公認ガイドブック
世界中を探検しよう』



さて、15～17世紀のヨーロッパは、「大海賊時代」ならぬ「大航海時代」。

1519年9月20日、ポルトガルの航海者フェルディナンド・マゼランは、スペインから西回りルートでアジアを目指し、5隻の船隊で出航します。マゼラン本人は航海途中に命を落してしまいますが、生き残った船員たちは、3年後の1522年9月6日に、スペインに帰還しました。これが、人類初めての「世界一周」。今からちょうど500年前のことです。

さあ、「読書の海」へと漕ぎ出そう！



今年も、「先生方のおすすめ本」コーナーを図書館内に作りました。みなさんも知っている本から、読んだことがないジャンルの本までいろいろ！この秋は、新たな「本の世界」をのぞいてみませんか？「先生方のおすすめ文」も一緒に展示してありますので、本を選ぶ際の参考にしてくださいね。

「図書委員のおすすめ本」も、近日中に図書館に展示します。

先日、「保護者も、南中図書館の本を借りることができますか？」という質問をいただきました。

図書館が本を貸し出すときには、「利用者データ登録」が必要です。

残念ながら、みなさんのおうちの方の名前は、図書館システムに登録されていないので、おうちの方の名前では、貸出することができません。

生徒のみなさんが、「自分の名前」で、「おうちの方の読みたい本」を借りてあげてくださいね。

(※ おうちの方用に借りた分も、自分の貸出冊数に含まれます。)





図書館だより de

Bibliobattle

ビブリオバトル!

この本を、
「推し」ます!

「図書館だより de ビブリオバトル」に参加してくれてありがとう!

みなさんの投票を集計した結果、前回(1学期最後)の「チャンプ本」は、

投票総数の25%(4分の1)を獲得した



A の『夜に駆ける』に決定しました!

今回(9月)の「推し本」は、
こちらの6冊です!



この本は、SAOの設定を使って、別の作者が書いた話です。この本には、銃がたくさん出てきます。しかも、めちゃくちゃ詳しく!! この本を読めば、日常生活で絶対に使うことのない銃についての、豆知識を得ることができるでしょう。戦闘シーンも凄いのので、ぜひ読んでみてください。



(3年生)

書名:『ガンゲイル・オンライン』
作者名:時雨沢 恵一



僕のオススメは、『ざんねんな いきもの事典』です。この作品は、「すごいけれどざんねん」な動物を集めて描かれています。動物の印象がガラッと変わります! かわいかったり、怖かったりするのので、読んでみてください。



(1年生)

書名:『ざんねないきもの事典』
作者名:今泉 忠明(監修)



福井県出身の作家「宮下 奈都」さんが、実際に経験した、北海道の山奥トムラウシで過ごした一年が書かれている。壮大な自然の中で、元気いっぱい暮らす宮下家の日常の一コマを見ると、思わず笑みがこぼれてしまう。



(3年生)

書名:『神さまたちの遊ぶ庭』
作者名:宮下 奈都



「私は東京のD坂にある白梅軒という喫茶店で、明智小五郎という探偵小説好きの妙な男と話していた。すると向かいの古本屋の様子がおかしい。なんと・・・」江戸川乱歩の代表作や、推理小説を中心に収録。読み進めていくたびに謎が増え、ワクワクします。



(2年生)

書名:『D坂の殺人事件』
作者名:江戸川 乱歩



「教室はときどき 戦場になる。」この本は、教室の中で一生懸命に生きる主人公と友だちの物語です。友だちが急に金髪になったり、いじめられたり。そんな時、あなたは何かができる? 読んだ後、きっと心が強くなれるお話です。



(1年生)

書名:『さくらいろの季節』
作者名:蒼沼 洋人



主人公の明音は、両親の離婚によって名字が変わった。新入学の中学校では「さんづけ」運動がはじまり、新しい名字が強調されることになる。自分が本当に呼ばれたい名前は・・・明音たちの心の叫びは届くのか。



(2年生)

書名:『#マイネーム』
作者名:黒川 裕子

